



小中学校の学力向上策は

内田雅人 議員

教育長 6つの具体策で確かな学力向上を図る



■ 安部教育長 確かな学力向上に向けた具体的な取り組みが実現され、地域社会の活性化につながることを目指す。具体的には、①各教科の目標設定と評議会による定期的な評議会開催、②各教科の目標設定と評議会による定期的な評議会開催、③各教科の目標設定と評議会による定期的な評議会開催、④各教科の目標設定と評議会による定期的な評議会開催、⑤各教科の目標設定と評議会による定期的な評議会開催、⑥各教科の目標設定と評議会による定期的な評議会開催。

■ 安部教育長 小中学生の全国的な学力調査が行われているが、奥出雲町の子供たちはどの位置にあり、どう分析しているか。

■ 安部教育長 現状は他に説明する状況にはない。教員同士が学び合い、指導力、授業力を高め、関係者が共通理解のもと改善に当たらなければならぬ。

■ 安部教育長 学力調査結果は、厳しい現状だ。学校訪問では先生方の熱意や工夫、そして関係者の強い姿勢を感じた。ぜひ成果に結びついてほしいが、教育長の考える理想の状態に近づけるためには何が具体的にできるか。

■ 安部教育長 確かな学力向上に向けた取り組みは、地域全体の課題として、秋田県の事例で印象的なのは、授業と家庭学習の連携だ。保護者との連携、健康寿命の延伸について、奥出雲町の10年後から約8億円増加するとのことだが、医療費抑制のためには何が実現されることが必要だ。

■ 安部教育長 そういった取り組みの中でも、学習意欲が高まることが大事だ。1位の秋田県の事例で印象的なのは、授業と家庭学習の連携だ。保護者との連携、健康寿命の延伸について、奥出雲町の10年後から約8億円増加する

■ 安部教育長 確かな学力向上に向けた取り組みは、地域全体の課題として、秋田県の事例で印象的なのは、授業と家庭学習の連携だ。保護者との連携、健康寿命の延伸について、奥出雲町の10年後から約8億円増加する

■ 安部教育長 健康を維持される方たちの励みになるような仕組みが増やせないか。空き家を活用した小規模施設での集い、ウォーキング達成者へのプレミアム、健康長寿者への感謝状など。ぜひ検討を



学習意欲の向上が望まれる

た授業の改善に加え家庭での学びの充実を図るために、全教師の意識改革を図る必要がある。そのためには、①各種の調査結果を分析考察し改善策を策定②学ぶ意欲と学び方の育成③学力調査の得点の向上④教員同士が学び高い指導力を高める⑤幼中一貫した取り組みを行う⑥家庭と地域の協力を得る、の6点を現場で取り組んでいる。そして多くの方に授業参観していくたまっているが、多様な意見をいたたくことも授業改善や指導力向上につながると考えられる。

■ 安部教育長 基準となる現在の健康寿命を出すべきだ。健康寿命を伸ばす元気プラン21などの取り組みから、成果や課題は見えているか。

■ 安部教育長 自治会での禁煙率、そして健康教室が増えている。検診の受診率は目標に達していない。またまた課題があり今後一層この元気プラン21を推進して、健康長寿の町奥出雲町を作る努力が必要だ。

■ 安部教育長 施策の応援を募り、寄附いただいた方と達成感を共有して奥出雲ファンを増やす、という取り組みの強化を提案する。